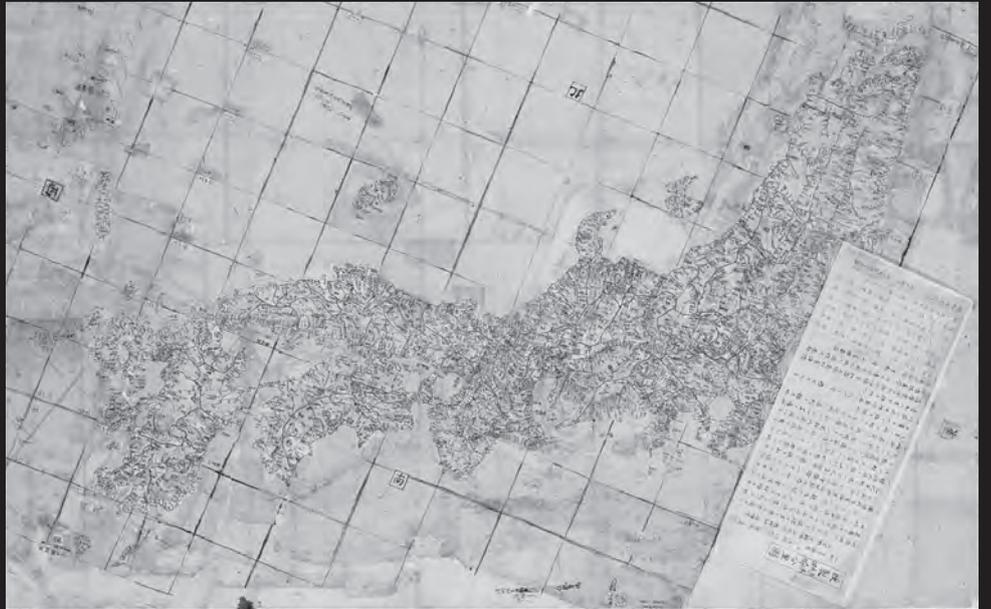




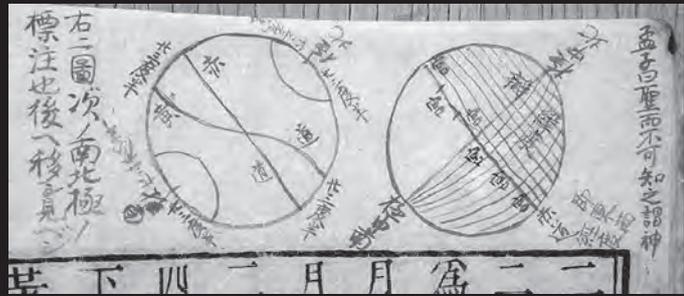
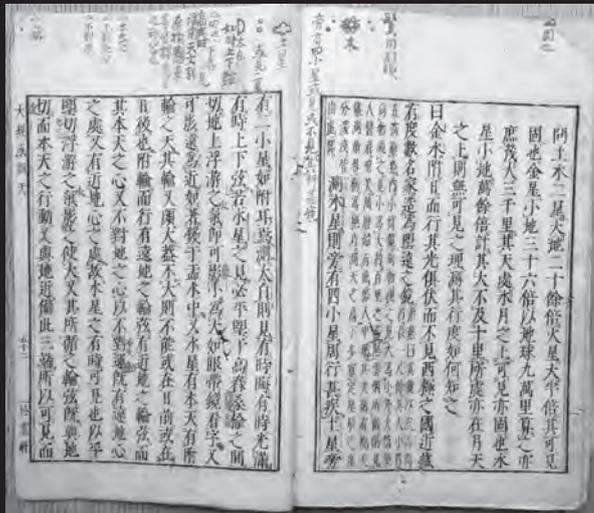
▲『長久保赤水自画像』
—長久保智保氏寄贈—



▲『改製日本分里図』(明和5年/1768年) —長久保甫氏寄贈—
赤水の代表作「改正日本輿地路程全図」(赤水図)の原図



志草稿
—
川光図が編纂を命じた
ある地理志の草稿



てんけいぐもん
▲▲『天経或問』天 —長久保赤水顕彰会寄贈—
地球の緯度・経度や惑星の位置、土星の環など赤水による
書き込みがあり、天文学の知識が伺える。

の偉人 長久保赤水の資料693点が 国の重要文化財に——

赤水

今回、国の重要文化財に指定されるのは、地図・絵図類84点、文書・記録類279点、典籍類274点、書画・器物類56点の693点です。「赤水の学問の内容、交友関係、生涯の業績を考えるうえで最もまとまった資料群で、江戸時代中後期の文化史、地図史等の研究に学術価値が高い」と評価されました。

これらの資料は、赤水の子孫のみなさんが代々大切に受け継いできたものや郷土史家の方々が収集してきたもので、そのほとんどを市にご寄贈いただきました。

歴史民俗資料館では、赤水の資料の一部を展示しています。企画展の開催も計画しています。開催日などが決まり次第、市報などでお知らせします。

●問合せ 歴史民俗資料館
☎ 23-172209

赤水について詳しく知りたくなったら 図書館へ行こう!

高萩市立図書館では、長久保赤水に関する郷土資料を取り揃えています。
長久保赤水書簡集やその現代語訳版、お子さんでも理解しやすい絵本やマンガ本も所蔵しています。



▲りゅうのひかり

本市在住の作家 時崎 清 氏による絵本。
赤水が書き記した「赤井嶽の龍燈」を題材にしている。



▲マンガ 長久保赤水物語

長久保赤水顕彰会編集・発行のマンガ。
子どもにもわかりやすく赤水の功績を描いている。

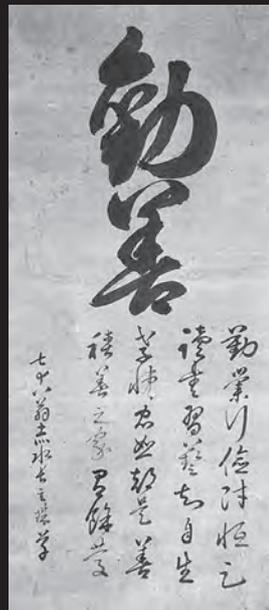
▼赤井嶽の龍燈の書き込み

あかいだけ りゅうどう
地図情報だけでなく、不知火現象の情報なども記載されており、赤井嶽（福島県いわき市）の龍燈（怪奇現象）の話もある。
※図解のため90度回転させています。



▲『自出羽・奥州至丹波・丹後、紀州図』

—長久保甫氏寄贈—
東北南部から近畿にかけて作成した図



▲遺墨『勤善』

—長久保和良氏寄贈—



▲『大日本史地理』

—長久保保氏寄贈
第二代水戸藩主の徳「大日本史」の一部で

郷土

特集

「令和2年新指定 国宝・重要文化財」展

文化庁では、新たに国宝・重要文化財として指定されることになった美術工芸品を広く鑑賞していただくため、新指定展を開催します。
今回指定となった赤水資料の一部も展示される予定です。

会期

令和2年
4月21日(火)から
5月6日(水)※予定

会場

東京国立博物館
(東京都台東区上野公園内)

主催

文化庁、東京国立博物館